

別記第1号様式（第2条関係）

その1

		※抽選月日	※団地番号	入居の事由	※一般・特定 その他 ()	受付番号	書類審査	実態調査	
		※補充番号	団地			※	※	※	
			棟号						
多治見市長 市営住宅入居申込書 年 月 日 次のおおり市営住宅の入居を申し込みます。 また、公営住宅法第25条第1項に基づく事務手続を処理するために必要な範囲で市が住民税関係情報を取得することに同意します。									
希望団地	第1希望	現住所			職業等	勤務先	名称		
		〒				所在地	電話 ()		
	第2希望					勤務内容			
		続柄	氏名	生年月日	職業	個人番号	申込者と別居中の者の住所		
		本人							
		計	人						
		区分		種類	使用状況	量数及び室数			
		(1)自己所有の家 (2)親・兄弟等所有の家 (3)勤務先の家(社宅等) (4)公営住宅等 (県・市・町・村・公社・公団) (5)一般の借家 (6)その他		(1)1戸建 (2)長屋 (3)アパート (4)寮 (5)非住宅(住宅に改造したものは含まない)	(1)間借 (2)同居 (3)下宿 (4)その他	8畳間 6畳間 4.5畳間 畳間	室 室 室 室	1人当たり畳数 現在の同居者のみで計算する (居室として使用できる板間を含む)	
		続柄	氏名	年齢	3 申込人の世帯に特別な事由があるとき	事由	内容		
		本人				特別低所得者	生活保護等		
						母子・父子家庭等 (養育費の受給)	年 月から 死別・離別・別居・その他 (円/月)		
						障がい者世帯	障害 級		
		計	人			老人家庭	人		

◎裏面は記入していただく。

※収入基準額＝ (円＋ 円) - (円× 人＋ 円) 円

4 現在住んでいる住宅で困っている理由（詳細に記入）	(1) 住宅でない建物（非住宅）	建物の状態				
	(2) 建物が保安上危険である	危険な状態				
	(3) 衛生上有害である	理由				
	(4) 隣室(家)との境が風致上良くない	理由 出入口以外の廊下側の境 及び隣室(家)との境	{ベニア1枚の境 ふすま(障子)の境 土壁の境 その他の境			
	(5) 間取りと家庭の関係から風致上有害である	理由				
	(6) 他の世帯と同居で不便である	理由				
	(7) 立ちのきの要求を受けている	理由 口頭、文書、訴訟	立ちのき期限	年	月 日	
	(8) 通勤が極めて不便である	通勤経路 所要時間	時間	分		
	(9) 収入に比較して家賃が高い	月額	円（食事・光熱費を除く）			
	(10) 現在の住居では親族と同居できない	理由				
	(11) その他災害又は公共事業等による住居の除却等					
5 上記の状態は 年 月 日からである						
今まで公営住宅の申込みをした回数	県	営	年	年	年	年
	市	町	村	営	年	年
現住所案内図（目標をわかりやすく）			現在の住まいの間取りを簡単に書いて下さい。			
北 ↑						

- 注 1 所得を証明する書類及び市税を滞納していないことを証明する書類を添付すること。ただし、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律及び同法に基づく当市の条例の規定により、市が必要な情報を取得する場合は、提出不要。
- 2 婚姻予約者については、婚約証明書及び入居誓約書を添付すること。
- 3 ※印の欄は記入しないこと。
- 4 (番号)の欄は、該当するものを○で囲むこと。